

## 第1講座

### 「イクメン！お父さんが 子育てしたらこうだった！」

講師：<sup>やま だ まさ と</sup>山田 正人さん

(イクメン官僚「経産省の山田課長補佐、ただいま育休中」著者)



【開場】18:30 【開演】19:00 【場所】大方あかつき館

1967年生まれ。中1の男女の双子と小5の男児の父。第3子誕生を機に、経産省課長補佐在職中の2004年11月から1年間育児休業を取得。その体験を綴った「経産省の山田課長補佐、ただいま育休中」を上梓し、TV、新聞、雑誌などで話題となる。2009年12月～2012年3月、横浜市副市長に就任し、保育所待機児童ゼロの実現に尽力。現在は国家公務員に復帰。



## 第1回 上林暁文学講座 「うずもれた名作をとどけたくて」

講師：<sup>しま だ じゅん いち ろう</sup>島田 潤一郎さん (出版社代表)

【開場】14:30 【開講】15:00 【場所】大方あかつき館

## 第2講座

### 「対談 又吉直樹と島田潤一郎が語る 上林暁の魅力」

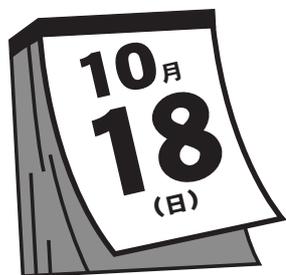
講師：<sup>また よし なお き</sup>又吉 直樹さん

(芸人)

講師：

<sup>しま だ じゅん いち ろう</sup>島田 潤一郎さん

(出版社代表)



【開場】17:30 【開講】19:00

【場所】ふるさと総合センター

講師：又吉直樹 さん

1980年(昭和55年)大阪府寝屋川市出身。趣味は読書、サッカー、散歩。お笑いコンビ「ピース」として活動する一方、詩や小説を発表し、文学界においても活躍中。

2015年に上梓した自身初の小説「火花」は三島由紀夫賞候補となり、また芥川龍之介賞を受賞するなど、一躍各界の注目を集める。読書家として知られ、読書に関するエピソード多数。

講師：島田潤一郎さん

1976年、高知県室戸市生まれ、東京育ち。2009年9月に出版社夏葉社を創業。『昔日の客』(関口良雄著)、『星を撒いた街』(上林暁著)などの昭和の名著の復刊などをひとり手がける。著書に『あしたから出版社』(晶文社)がある。

## 第3講座

### 「黒潮町の防災は次のステップへ」

～みんなでつくる地区防災計画～

講師：<sup>や もり かつ や</sup>矢守 克也さん

(京都大学防災研究センター教授)



【開場】18:30 【開演】19:00 【場所】大方あかつき館

京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授(センター長)・地区防災計画学会副会長。防災心理学・防災教育を専門とする。阪神・淡路大震災後、防災ゲームのクロスロードを作成し、災害時のジレンマを取り上げられ、全国で広く活用されている。

東日本被災地や高知県との繋がりも深く、四万十町興津地区では興津小学校で防災学習、津波避難対策を連携して進めている。近年は当町万行地区にて勉強会や避難訓練の協力を得ており、黒潮町との縁も深い。主な著書・共著書に「被災地デイズ」(弘文堂)、「防災ゲームで学びリスク・コミュニケーション」(ナカニシヤ出版)、「クロスロード・ネクスト」(ナカニシヤ出版)、「巨大災害のリスク・コミュニケーション」(ミネルヴァ書房)他。

## 第4講座

### 「報道現場から差別と人権を考える」

講師：<sup>やぶ もと まさ こ</sup>藪本 雅子さん

(フリーアナウンサー)



【開場】13:30 【開演】14:00 【場所】大方あかつき館

京都府出身。1991年、早稲田大学卒業後、日本テレビアナウンサーに。「スーパーJOCKEY」「EXテレビ」などバラエティー、音楽番組の司会を担当。アナウンサー3人組の「DORA」の結成により、注目された。「きょうの出来事」サブキャスターを経て報道局へ。警視庁、厚生労働省、外務省、防衛省を担当。2001年、結婚を機に退職。二児の母となる。「ハンセン病とメディア」を研究し、2010年に上智大学大学院で新聞学修士号を取得。現在、執筆・講演・取材で活躍中。主な著書は、ハンセン病をテーマにした「女子アナ失格」(2005新潮社)。